

## アルゼンチン大使館との関係緊密化と連携強化推進

### ～新年懇親会開催～

業務運営委員会 一同

日本アルゼンチン協会は新年度(2024年度)の協会活動を控え、アルゼンチン大使館との関係緊密化と連携強化を図るべく、懇親会を1月11日にNEC 芝倶楽部にて多数の参加者を得て開催致しました。

懇親会にはアルゼンチン大使館から、エドゥアルド・テンポーネ大使、ペドロ・マロッタ公使の他4名の外交官を含め合計6名の参加をいただきました。

協会側は、遠藤信博会長、木島輝夫副会長及び永井慎也理事長以下、理事等23名が参加し、大使館との活発な交流が実現しました。

懇親会冒頭、能登半島震災の犠牲者に対する黙とうがテンポーネ大使から呼びかけられました。日ごろから当協会の活動にも深い理解を示されている同大使の日本国民に寄り添う姿勢に、一同感激した次第です。

タンゴの演奏やダンスもあり、大使館の方々も非常に喜ばれ盛会でした。



(左から) 木島副会長、永井理事長、マロッタ公使、テンポーネ大使、遠藤会長



若い大使館員たち：(左から) ムニョス書記官、(2人おいて) ベラ・シカルディ書記官、モラレス書記官、ユリータ総務アタッシュェ

会員の皆様には、恒例の大使館並びに会員間の親睦を目的とした懇親会(フィエスタ)が5月末に大使公邸をお借りして、本年も計画予定です。皆様のご参加をお待ちしております。



以上